

# VSA-AX10Ai

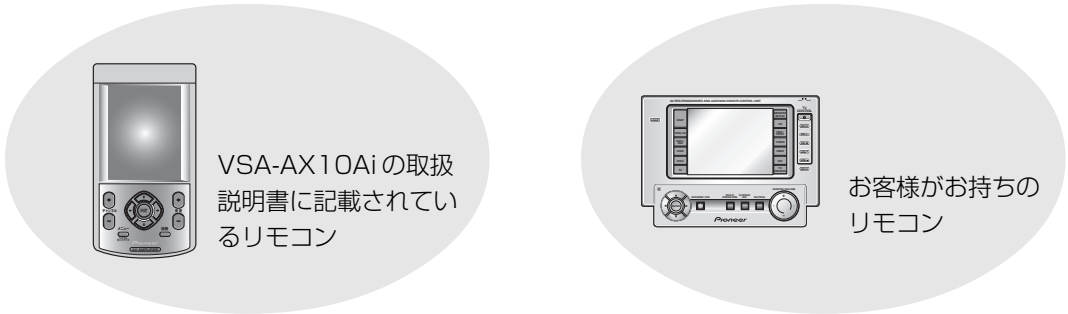
バージョンアップサービス

このたびは、VSA-AX10Ai バージョンアップサービスにお申し込みいただき、誠にありがとうございます。  
今回のバージョンアップサービスにより、本機はVSA-AX10Ai と同等の基本機能が追加され、一部操作方法が変更になりました。各機能についての詳細は VSA-AX10Ai 取扱説明書をご覧ください。

今回のバージョンアップサービスによる付属品を確認する

- ショートピン × 2（リアパネルに装着されています）
- VSA-AX10Ai 取扱説明書
- VSA-AX10Ai バージョンアップ補助取扱説明書（本書）

お客様がお持ちのリモコンはVSA-AX10Aiの取扱説明書にて記載されているリモコンとは異なります。該当するボタンがなく、本体での操作が必要になる機能もあります（「STREAM DIRECT」や「OPTION」ボタン）。この補助取扱説明書では、それらを含め、お客様がお持ちのリモコンでの操作方法を説明していきます。ご使用の際は、この補助取扱説明書と VSA-AX10Ai の取扱説明書をあわせてご覧ください。






本書「VSA-AX10Ai バージョンアップ補助取扱説明書」の構成は以下の通りです。

Chapter 1	新しく追加された機能について（⇒ 2 ページ）	Chapter 4	リモコンの設定について（⇒ 7 ページ）
Chapter 2	操作方法や機能名が変更になった機能について（⇒ 4 ページ）	Chapter 5	その他の変更点など（⇒ 7 ページ）
Chapter 3	その他の機能について（⇒ 5 ページ）	Chapter 6	リモコン比較早見表（⇒ 8 ページ）

Chapter 1 新しく追加された機能について

今回のバージョンアップにて、新しく追加された機能の一覧表です。詳しい内容や操作方法については各ページをご覧ください。「リモコン比較早見表」（⇒ 8 ページ）ではお客様のリモコンのボタンが VSA-AX10Ai のリモコンのどのボタンに該当するかを示しています。

ページ	機能（タイトル）	操作ボタン	リモコン比較早見表
P.55	『Advanced MCACC』 Acoustic Cal EQ Professional（視聴環境の残響特性の測定と周波数特性の補正）	 →  → 	③
P.62	X-Curve（聴感上の高域補正）		
P.66	Video Assign（ビデオ入力の設定）		
P.71	OSD Overlay（オーバーレイ表示の設定）		

ページ	機能（タイトル）	操作ボタン	リモコン比較 早見表
P.76	ストリームダイレクトモード	 (本体ボタン) *1	—
P.77	ストリームダイレクトモードをONにする	 (本体ボタン) *2	—
P.95	USB オーディオ再生（パソコンと組み合わせて使う）		②5
P.74 P.79	i.LINK 対応機器の再生 *3		
P.74 P.123	WMA9 Pro 音声の再生	 (WMA9 Pro 音声の入力されている 入力を INPUT ボタンで選びます)	②5
P.84	ドルビープロロジック IIx		①6
P.85	PHONES SURROUND		
P.88	DDPRO LOGIC IIx MUSICモードに音響 効果を加えて調整する	 (本体ボタン) *1	—
P.89	Neo:6 MUSICモードのセンターチャンネルのイメージを調整する		
P.94	リアルファントム機能		
P.98	SACD GAIN 機能		
P.99	サウンドディレイの設定		
P.33	サラウンドスピーカーのBi-Surround接続	—	—
P.35	スピーカー端子  を使い2つのスピーカーシステムを両立する	—	—
P.82	バーチャルサラウンドバックモードの ON/AUTO/OFF	 (  )	②9
P.103	スピーカーインピーダンスの切り換え	—	—

( ) 内のボタンはVSA-AX10Aiの取扱説明書に記載されている操作ボタンを表します。

\*1 「OPTION」 ボタンを使った操作方法については下記 [Chapter 2](#) をご覧ください。

\*2 お客様がご持ちのリモコンには「STREAM DIRECT」ボタンはありません。ストリームダイレクトモードをONにするには本体のボタンにて操作してください。

\*3 VSA-AX10 からバージョンアップされたお客様にとっての新機能です。

## 1




## OPTIONボタンを使って操作する機能






















以下の機能は、「OPTION」ボタンを使って項目を選択し、「+ / -」ボタンで調整します。ただし、お客様がお持ちのリモコンには「OPTION」ボタンはありません。以下の機能を設定するには本体のボタンにて操作してください。


ページ	機能（タイトル）	操作ボタン	リモコン比較 早見表
P.77	ストリームダイレクトモードを選択する	  <ul style="list-style-type: none"> <li>機能によっては「OPTION」ボタンを押しても項目が表示されない場合があります。</li> <li>トーンコントロール機能の調整は従来通りリモコンの「BASS/TREBLE」ボタンでも調整することができます。</li> </ul>	—
P.88	DD PRO LOGIC IIx MUSICモードに音響効果を加えて調整する		
P.89	Neo:6 MUSICモードのセンターチャンネルのイメージを調整する		
P.89	ADVANCEDモード（CINEMA、CONCERT）の効果を調整する		
P.91	トーンコントロール機能（好みに応じた高低音の調整）		
P.92	Hi-bit（ハイビット）機能		
P.92	Hi-sampling（ハイサンプリング）機能		
P.93	DUAL MONO（デュアルモノ）の再生と設定		
P.94	リアルファントム機能		
P.98	SACD GAIN 機能		
P.99	サウンドディレイの設定		

## 2



## 操作ボタンや機能名が変更になった機能

ページ	機能（タイトル）	操作ボタン	リモコン比較 早見表
P.81	サラウンドバックチャンネルのON/AUTO/OFF	 （  ）	②9
P.80	MULTI CH INPUTとUSB入力の入力信号のチャンネル数切り換え	 （  ）	①5

ページ	機能	操作ボタン	リモコン比較 早見表
—	アンプの電源 ON/OFF	STANDBY/ON  (  )	⑦
—	リモコンを AV アンプモードにする	AMP (  AVアンプ または  )	⑩
P.39	システムセットアップにする	SYSTEM SETUP (  ) メニュー システム セットアップ	③
—	リモコン画面を切り換える	MAIN SUB (   )	⑭
—	本機の設定や他機器のメニュー画面を操作 する	 (  ) 決定	④
—	音量を調節する	MASTER VOLUME  (   ) 音量	⑥
—	テレビのチャンネルを切り換える	CH + CH - (   ) チャンネル	②
—	入力切換	INPUT (  ) 1 2 入力切換3 iLINK USB PHONO	⑫
—	入力切換およびリモコンを他機器操作モードにする   (  ) 左記の2つのボタンはボ タン名称が変更されてい  (  ) ます。		⑧
P.74	入力を MULTI CH INPUT 入力に切り換 える	(DVD-A /SACD) MULTI CH IN (  )	⑧

 次ページに続きます

ページ	機能 (タイトル)	操作ボタン	リモコン比較 早見表
P.40	Auto Surround Setup		—
P.46	Speaker Systems		
P.50	Channel Level		
P.51	Speaker Distance		
P.52	Acoustic Cal EQ		
P.63	Digital In		
P.64	Component Video In		
P.65	i.LINK In		
P.67	OSD Adjustment		
P.68	Bass Peak Level		
P.69	D-Range Control		
P.70	Function Rename		
P.72	Ultra2 SW Setup		
P.73	SB SP Position		
P.78	アコースティックキャリブレーションEQ の ON/OFF	ACOUSTIC CAL.	⑮
P.79	入力信号の切り換え	SIGNAL SELECT	⑮
P.79	i.LINK/ANALOG/DIGITAL 信号の 切り換え	SIGNAL SELECT	⑮
P.83	リスニングモードの選択 (  ) DIRECT機能はストリームダイレ クトモードへ変更になりました。		⑮
P.90	デジタルノイズリダクション機能	DIGITAL NR	⑮
P.90	ミッドナイトリスニング機能	MIDNIGHT	⑮
P.91	ラウドネス機能	LOUDNESS	⑮
P.98	インプットアッテネーターを使う	INPUT ATT.	⑮
P.91	トーンコントロール機能 (ON/BYPASS)	TONE	⑮
P.99	録音モニター (TAPE 2 MONITOR) の再生	TAPE 2 MONITOR	⑮
P.100	スピーカーシステム A/B の切り換え	SPEAKER A/B	⑮
P.102	別のファンクションの映像を見る	VIDEO SELECT	⑮
P.102	ディスプレイの明るさを調整する(ディマー)	DISPLAY DIMMER	⑮

ページ	機能（タイトル）	操作ボタン	リモコン比較 早見表
P.104	各種設定内容の確認（ステータス画面）	STATUS	③②
P.112	マルチオペレーションを実行する	 (MULTI OPERATION)	⑪
P.115	システムオフを実行する	 (SYSTEM OFF)	⑫

## Chapter 4 リモコンの設定について

リモコン設定の変更については、従来通りお客様がお持ちの取扱説明書をご覧ください。具体的なページ数は下記の通りです。

- リモコンの準備、初期設定：P.3 P.4
- リモコンの各種設定、機能変更：P.160 ～ P.173（VSA-AX10 または AX10i のお客様）  
：P.165 ～ P.178（VSA-AX10 バージョンアップのお客様）

## Chapter 5 その他の変更点など

### 機能・仕様の変更点について

- 本機はVSA-AX10Aiと同等の基本機能が追加され、フロントパネルの型番およびi.LINK接続時の本機の名称はVSA-AX10Aiとなります。
- 以前、設定されていた全ての設定内容はリセットされ、工場出荷状態になっています（P.123）。
- 高さが210 mm（7 mm 増）、質量が34.0 kg（3.0 kg 増）になっています。
- USB端子の追加に伴い、光デジタル入力端子が1つ削除されています。
- 新たに追加された「Acoustic Cal EQ Professional」機能ではパソコンにて残響特性を表示させることができます。そのためには専用のアプリケーションおよびその取扱説明書が必要となります。詳細はVSA-AX10Ai取扱説明書のP.59をご覧ください。その際、既にユーザー登録済みのお客様は新たに登録する必要はありません。ユーザー登録がお済みでないお客様は、バージョンアップ前の機種型番を入力して登録してください。

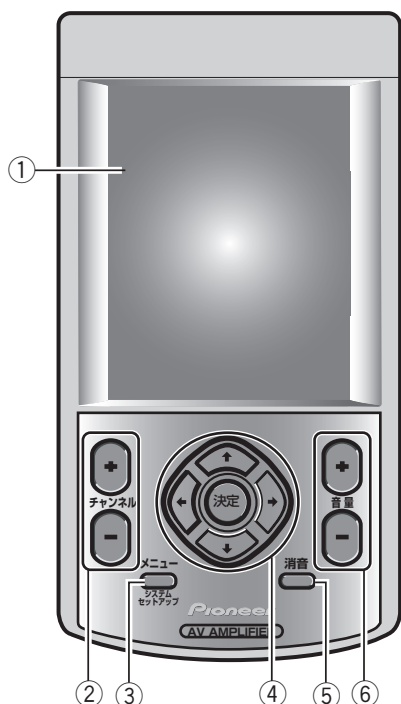
### VSA-AX10Aiの取扱説明書記載内容と異なる点

- リモコン
- 消費電力（電気用品安全法）.....615 W
- 「リモコン充電器」、「ACアダプター」、「リファレンスキャリブレーションディスク」および「マルチチャンネルオーディオ用スピーカーセッティングガイド」は付属されません。

### 保証とアフターサービスについて

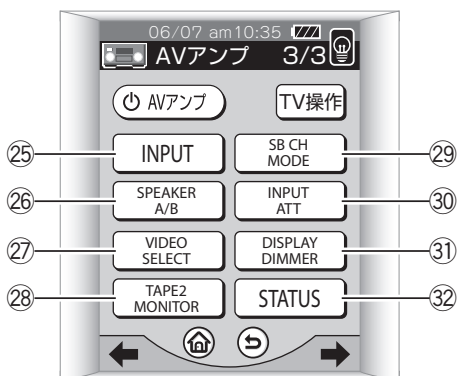
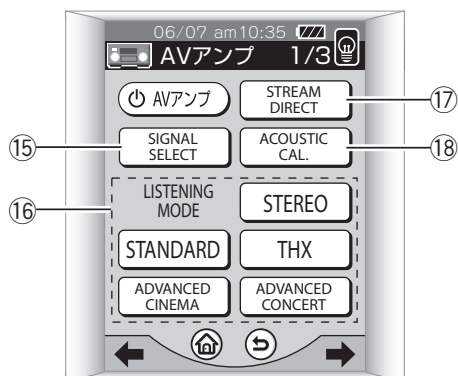
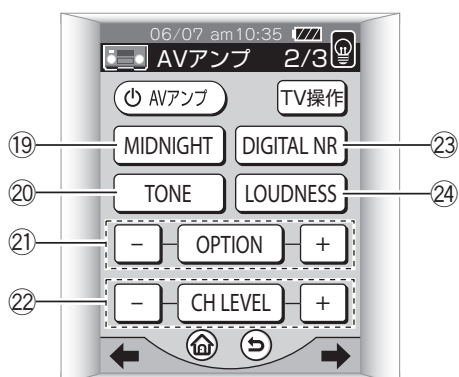
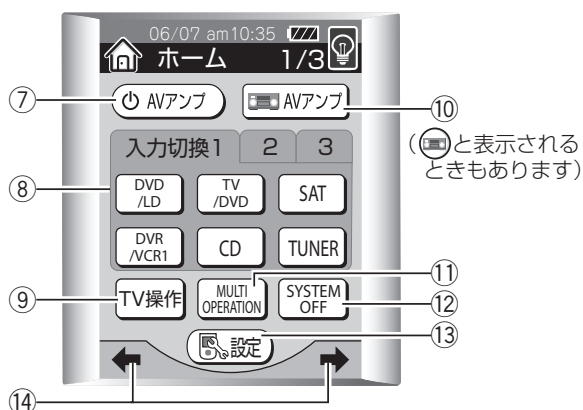
- バージョンアップ後の本体製品保証期間は、バージョンアップ製品お渡し日から3カ月間となっております（お客様が製品をお買い上げいただいてから9カ月以内の場合、保証期間は製品お買い上げ日から1年となります）。バージョンアップ後の保証期間ではリモコンは対象外とさせていただきます。
- 修理を依頼されるときは「保証とアフターサービス」（P.139）をご覧ください。その際、「連絡していただきたい内容」の型番はVSA-AX10Aiバージョンアップです。

VSA-AX10Ai の取扱説明書に記載されているリモコン



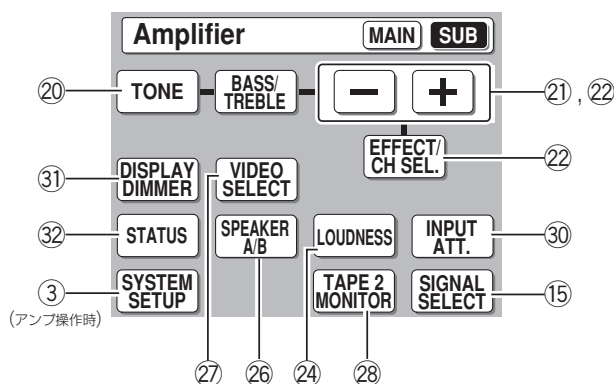
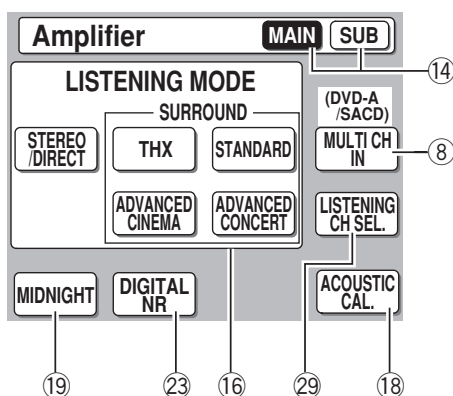
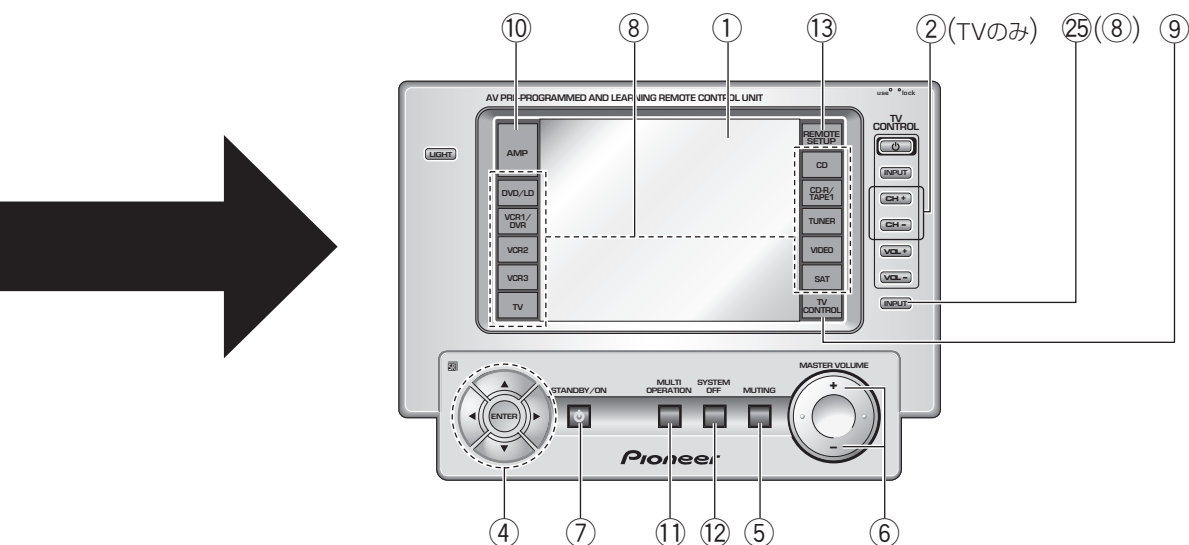
VSA-AX10Ai の取扱説明書に記載されている ②～③② のボタンが、お客様がお持ちのリモコンのどのボタンに該当するかを示した比較早見表です。

同じ番号を照らし合わせて見てください。8 ページの「お客様がお持ちのリモコン」で同じ番号のボタンが同じ機能のボタンとなります。





## お客様がお持ちのリモコン



- DIRECT機能はバージョンアップにより、ストリームダイレクト機能へと変更になったため、お客様がお持ちのリモコンの「STEREO/DIRECT」ボタンは「STEREO」ボタンとして機能します。ストリームダイレクト機能についての詳細はVSA-AX10Ai取扱説明書のP.76をご覧ください。
- ②の「OPTION」ボタンはお客様がお持ちのリモコンにはありません。「OPTION」ボタンを使って設定する機能については、本体の「OPTION」ボタンをお使いください。詳しくはChapter2の「OPTIONボタンを使って操作する機能」をご覧ください。
- ⑦の「STREAM DIRECT」ボタンはお客様がお持ちのリモコンにはありません。ストリームダイレクト機能の操作方はChapter1「新しく追加された機能について」をご覧ください。
- エフェクトレベルの設定はバージョンアップにより「OPTION」ボタンを使った操作へと変更になったため、お客様がお持ちのリモコンの「EFFECT/CH SEL.」ボタンを押してもエフェクトレベルの設定はできません。詳しくはChapter2の「OPTIONボタンを使って操作する機能」をご覧ください。
- ②の「チャンネル+/-」ボタンはテレビのチャンネルのみの切り換えとなります。
- ③の「SYSTEM SETUP」ボタンはDVDやテレビなどのメニューボタンの機能はありません。
- ⑧の「他機器操作ボタン」は選択する機器によって、お客様がお持ちのリモコンで該当するボタンが異なります。詳しくはChapter3「その他の機能について」をご覧ください。
- トーンコントロール機能（好みに応じた高低音の調整）はバージョンアップにより「OPTION」ボタンを使った操作へと変更になりましたが、お客様がお持ちのリモコンの「BASS/TREBLE」ボタンを使って従来通り調整することもできます。

